

# **下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 の策定概要**

**北海道下川町**

# 下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定趣旨

- ① **国は地方創生を推進**するため「**まち・ひと・しごと創生法**」(平成26年11月28日施行)を施行。市町村は、国・道の総合戦略を勘案して、**平成27年度中に、基本的な計画(地方版人口ビジョン・地方版総合戦略)を定める**よう努めるとされた

## 《まち・ひと・しごと創生法の趣旨概要》

- 少子高齢化の進展に的確に対応し、**人口の減少に歯止めをかける**(人口減少克服対策)
- 地方は大幅に人口減少が進行し、東京圏へ一極集中
- **東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住み良い環境を確保**して、将来にわたって活力ある日本社会を維持
- このために「まち・ひと・しごと創生」に関する**施策を総合的かつ計画的に実施**(人口減少を克服し地方を創生)

ま ち⇒国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成  
ひ と⇒地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保  
し ごと⇒地域における魅力ある多様な就業の機会の創出



- 下川町は、人口減少、少子高齢化など我が国が直面する課題が既に到来している「課題先進地域」
- これまでも地域資源を活用した産業振興、雇用創出対策や超高齢化社会対策などの人口減少対策、地域活性化に取り組んできた歴史を持つが、「人口規模が持続する地域」、「住民の幸福度が高い地域」を実現するため、国及び北海道の総合戦略を踏まえた、「下川町人口ビジョン」及び「下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定

## 我が国の人口推移と長期的見通し

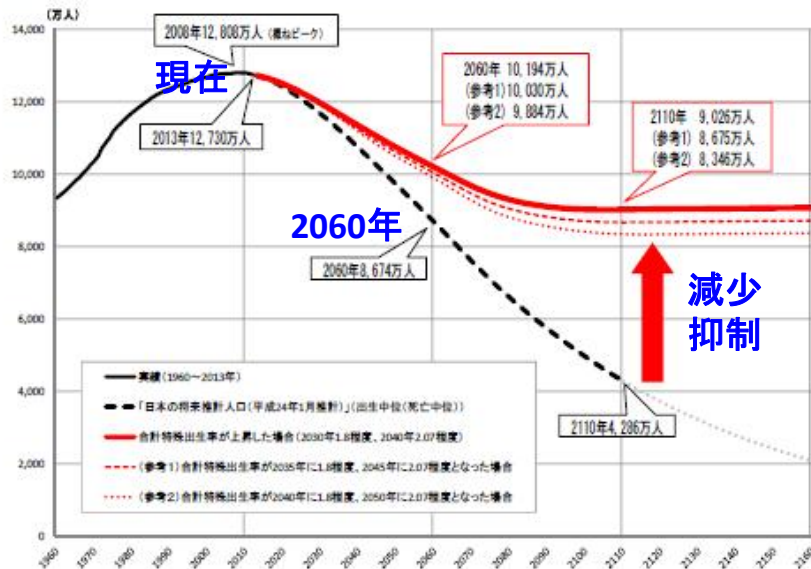
### 1. 国の長期ビジョン

○現在: 約1億2730万人→2060年: 約8,700万人(△31.6%)

○合計特殊出生率の向上などで2060年で1億人台に抑制

### 2. 北海道の長期ビジョン

○現在: 約550万人→2060年: 約308万人(△44%)



(注1) 実績は、総務省統計局「国勢調査」による(各年10月1日現在の人口)。国立社会保険・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年3月推計)」は出生中位(死亡中位)の仮定による。2130～2160年の直線は2130年までの仮定率をもとに、まち・ひと・しごと創生本部事務局において連続的に延長したものである。  
(注2) 「合計特殊出生率が上昇した場合」は、経済財政諮問会議専門調査会「選択する未来」委員会における人口の将来推計を参考にしながら、合計特殊出生率が2030年に1.6程度、2040年に2.07程度(2020年には1.6程度)となった場合について、まち・ひと・しごと創生本部事務局において推計を行ったものである。

# 下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

- ①平成27年度中に下川町の「**人口ビジョン**」及びそれを踏まえた「**総合戦略**」を策定
- ②既に取り組んでいる「地域再生計画」や「環境未来都市構想」等の施策・事業をベースに、**人口減少克服対策を主眼に、「しごと(雇用)」の創出と維持、ひとの呼び込みと転出の抑制に係る施策・事業**を中心に構成
- ③「第5期総計後期基本計画」と整合を図り策定

## 人口ビジョン(2060年を基本)

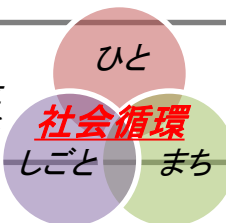
※資料2・本文

- 国の「長期ビジョン」を勘案しつつ、人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示
- 対象期間は長期ビジョンの期間(2060年)を基本(地域の実情に応じた期間設定も可)
- 人口分析(人口動向や将来人口推計の分析)と人口の将来展望(目指すべき将来の方向性や施策の方向性を踏まえた人口の将来展望)で構成 ※人口目標を設定するものではない

## 総合戦略(H27年度～H31年度)

※資料3・4・本文

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む「好循環」の確立と「好循環」を支える「まち」の活性化



**“人口規模が持続するまちを創る”、“住民の幸福度の高いまちを創る”**

- 政策分野ごとに、基本目標(数値目標)、基本的方向性、具体的施策・事業(施策ごとに重要業績指標(KPI)を設定)を設定

産業の振興と雇用の創出

少子高齢社会に対応したまちづくり

森林共生低炭素社会の創造

安全に安心して快適に暮らせる生活環境づくり

持続可能な地域社会実現のための地域力向上

平成27年度策定

第5期総計後期基本計画  
(H27年度～H30年度)

策定済

地域再生計画  
バイオマス産業都市、環境未来都市、森林総合産業特区、環境モデル都市

# 策定スケジュール

|                            | 6月               | 7月                      | 8月                                                                                     | 9月       | 10月                                                                                                 | 11月     | 12月         |
|----------------------------|------------------|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-------------|
| 総計<br>後期<br>基本<br>計画<br>策定 | 行政評価<br>(各課)     | 総計審議会<br>■行政評価          | ②本部会議・各課作業<br>■策定方針等決定(本部)<br>■素案策定(各課)<br>(※関係団体等と調整)<br>9月中旬<br>■本部会議で素案決定<br>9月下旬   |          | ④総計審議会・各種審議会・意見交換会・パブリックコメント手続きなど<br>■総計素案の審議<br>※日程は後日調整                                           |         | 策定          |
| 総合<br>戦略<br>策定             | 第1回本部会議<br>職員研修会 | 職員PT<br>■策定方針<br>■事業案など | ①本部会議・各課作業<br>■策定方針等決定(本部)<br>■施策・事業立案(各課)<br>(関係団体等と調整)<br>9月上旬<br>■本部会議で素案決定<br>9月中旬 | ⑤議会特別委員会 | 策定                                                                                                  | 熟度を深め改訂 | 改訂          |
| その他                        |                  |                         | 8/26<br>産業連携会議<br>8/31<br>下川町議会                                                        |          | ③総計審議会・各種審議会・意見交換会・パブリックコメント手続きなど<br>■総合戦略は「総合戦略部会」にて審議<br>■地域内団体等との意見交換、若者世代WG、町長懇談会など<br>■幸せ指標案検討 |         | H28年度予算編成作業 |

# 策定プロセス

## 行政

### ■(H27年6月3日)本部会議

⇒第1回本部会議(本部長:町長)にて基本的方針と5つ政策の柱を決定

### ■(H27年6月22日)職員研修

⇒内閣官房担当官を講師に職員研修会開催

### ■(7月14・15日)職員研修

⇒地域実態に関する職員研修会を開催

### ■(H27年7月1日)職員PT

⇒中堅職員で構成する「プロジェクト会議」を設置し人口ビジョン案、総合戦略策定方針案を検討

### ■(H27年8月10日)本部会議

⇒第2回本部会議にて、人口ビジョン案、総合戦略策定方針を決定、各課で素案策定作業

### ■(H27年8月18日)主幹級会議

⇒施策総括をする主幹(グループリーダー)級へ、策定方針説明

## 素案提示

## 総合計画審議会 総合戦略部会 ※新設

### ■(H27年10月8日)第1回総合戦略部会(以下「総合戦略部会」)

⇒「人口ビジョン」並びに「総合戦略」(以下「総合戦略」)の素案を提示  
※構成:委員(産・学・労等)8人、北海道、金融機関(北洋銀・道銀・北星信金)

### ■(H27年10月15日・26日)第2回～第4回総合戦略部会

⇒審議、意見総括

### ■(H27年10月28日)町長へ意見答申

## 議会まち・ひと・しごと創生特別委員会

### ■(H27年8月30日)議会全員協議会

⇒総合戦略の概要及び、下川町の「人口ビジョン」概要について説明

### ■(H27年10月15日・26日)まち・ひと・しごと創生特委

⇒総合戦略素案の提示、審議

### ■(H27年10月23日)まち・ひと・しごと創生特委(特委主催)

⇒総合戦略等について、特委・民政委員・公区長が意見交換

## その他

### ■(H27年8月26日)産業連携会議

⇒総合戦略の概要及び、下川町の「人口ビジョン」概要について説明  
(構成:JA北はるか、森林組合、林産協同組合、商工会、観光協会、建設業協会、ふるさと開発振興公社、町)

### ■(H27年10月15日)産業連携会議PT

⇒産業・雇用分野の議論

### ■(H27年10月22日)下川町社会福祉審議会

⇒少子高齢化分野を中心に審議

### ■(H27年10月22日)未来を語る会(概ね40歳までの町民)

⇒総合戦略素案を提示、意見交換 ※35人参加

### ■(H27年10月27日)報道機関記者との意見交換会

⇒総合戦略素案を提示、意見交換(北海道新聞、名寄新聞、北都新聞)

総計審(総合戦略部会)

未来を語る会



委員間の議論を中心に審議、アドバイザー(北海道・金融機関)が適時助言



町内の概ね40歳の町民を対象に様々な分野(農・林・商・工・主婦)などから36人が参加

平成27年10月30日策定

# 下川町総合計画基本計画（後期）と総合戦略の関係性

■総合戦略は、第5期下川町総合計画に掲げる重点政策を政策の柱とし、施策は総合計画後期基本計画に包含

## 総合戦略 (H27～H31)

### 人口ビジョン(2060年度基本)

- ✓人口分析(人口動向や将来人口推計の分析)
- ✓人口の将来展望(目指すべき将来の方向性や施策の方向性を踏まえた人口の将来展望)

### 総計重点政策＝総合戦略

- ✓政策課題ごとに、基本目標、方針、施策を立案

産業の振興と雇用の創出

少子高齢社会に対応したまちづくり

森林共生低炭素社会の創造

安全に安心して快適に暮らせる生活環境づくり

持続可能な地域社会実現のための地域力向上

## 施策

- ✓全32施策項目について見直し

| 福祉・医療                                               | 教育                           | 生活環境                                                                                                                           | 経済産業                                                                    | 地域自治        | 行財政                                   |
|-----------------------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------------------------|
| ■地域保健福祉<br>■健康づくり・医療<br>■高齢者支援<br>■子育て支援<br>■障がい者支援 | ■学校教育<br>■生涯学習・スポーツ<br>■芸術文化 | ■土地利用・市街地<br>■景観・公園<br>■住宅<br>■道路・橋梁<br>■積雪・寒冷対策<br>■上水道<br>■下水道<br>■公共交通<br>■環境保全<br>■交通安全・防犯・消費生活<br>■消防・救急救助<br>■防災<br>■情報化 | ■農業<br>■林業・林産業<br>■野生鳥獣被害の防止<br>■商工業<br>■観光創造<br>■地域資源活用・新産業創造<br>■雇用労働 | ■地域自治・地域内連携 | ■効率的・効果的な行政運営<br>■健全な財政運営<br>■広域行政の推進 |

## 事業

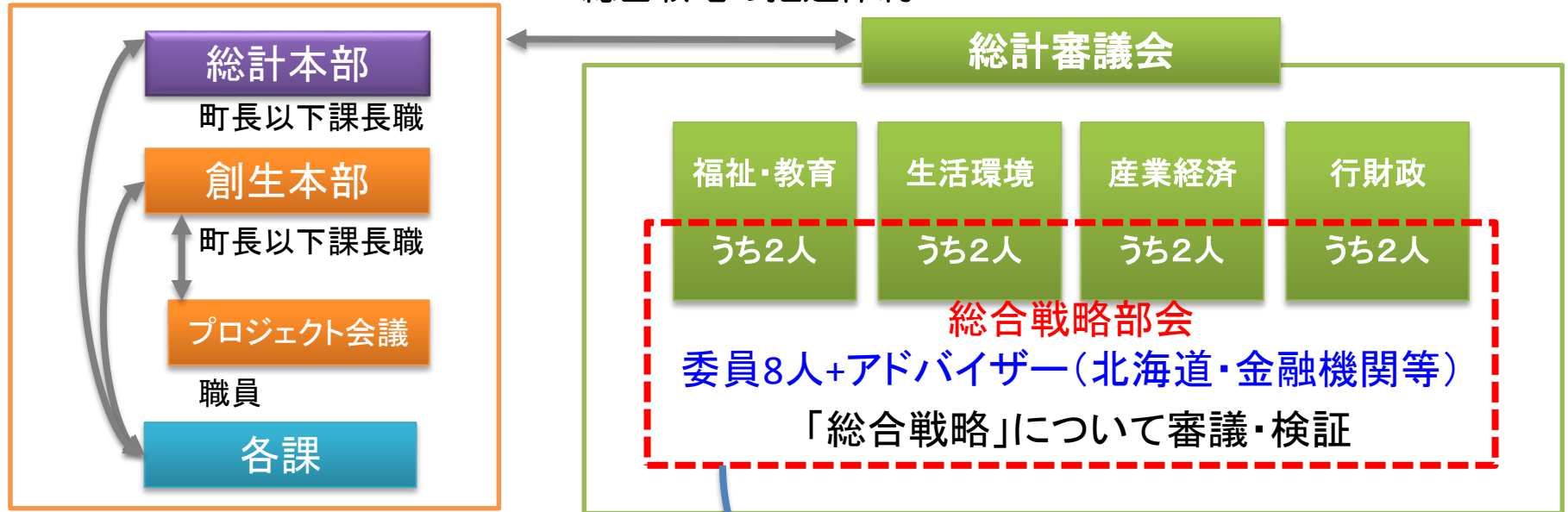
- ✓全事業(新規・継続・改廃)を対象に施策項目に体系化

## 総合計画 基本計画 (後期) (H27～H30)

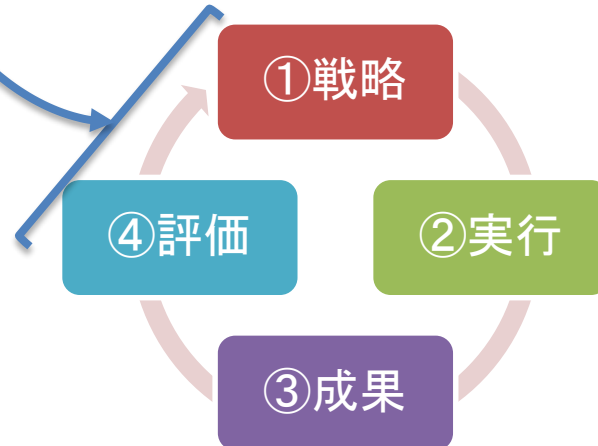
# 総合戦略の推進・検証

- 総合戦略は、社会情勢の変化などに柔軟に対応するため、必要に応じ見直しを実施
- 「下川町自治基本条例」に基づくPDCAサイクルにより、総合戦略を検証

## 総合戦略の推進体制



## 総合戦略のPDCAサイクル



## 人口ビジョン(人口の現状分析・将来展望・目指すべき方向性)※本文・資料2

## 総合戦略(政策分野ごとに、基本目標、基本的方向性、具体的施策・事業)※本文・資料3

### 産業の振興と雇用の創出

#### 基本的方向性

- ①基幹産業である、農林業をはじめとする既存産業の振興、地域の資源や特性を活かした、エネルギーの自給産業や地域食材の新たな供給体制などによる食料生産総合産業の構築などにより富が地域内で循環される新たな産業創造に取り組む。
- ②各産業における担い手、後継者、事業継承者の確保に取り組むとともに、多様な働き方に応じた雇用体系を推進し、各産業の労働力確保と住民の所得向上に取り組む。
- ③比較優位を活かした企業誘致を推進するとともに、既存の誘致企業や連携企業との交流を促進し、新たな産業と雇用の創出に取り組む。



#### 具現化のため取り組む施策

#### 施策

- ①**森林総合産業の構築**  
⇒林業＋林産業＋森林バイオマス産業など
- ②**食料生産総合産業の構築**  
⇒農業＋農業以外の食料生産(自立発展型の集落生活圏の構築)
- ③**全産業横連携による地域産業活性化・雇用創出**  
⇒総合的な移住・定住・企業誘致体制と地域産業活性化(中小企業振興、地域商業再生など)など

政策パッケージ→施策→主となる事業で構成

#### 基本目標

| 指標名          | 現状   | 2019年度      |
|--------------|------|-------------|
| 農家戸数         | 144戸 | 148戸(転入4戸)  |
| 農業関係従事者      | —    | 11人(転入11人)  |
| 林業従事者        | 33人  | 37人(転入4人)   |
| 林産業従事者       | 149人 | 169人(転入10人) |
| 企業連携・中小企業振興等 | —    | 84人(転入84人)  |
| 転入者の配偶者等     |      | 113人(転入)    |

## 総合戦略(施策・事業集)※本文・資料4

| ①施策       | 循環型森林経営の推進                                                                                            |                               |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 施策概要      | ■民有林全体として地域への安定した木材供給と雇用の確保を目的とした適正な森林管理を推進する。合わせて林業・林産業の一連のコスト削減と高付加価値化を図り、経済的に自立する森林総合産業の取り組みを推進する。 |                               |
|           | 内容                                                                                                    | 指標                            |
| 重要業績評価指標① | 林業従事者数                                                                                                | [H27年度] 33人→[H31年度] 37人(転入4人) |
| 重要業績評価指標② | 林業事業者                                                                                                 | [H27年度] 4事業者→[H31年度] 4事業者     |
| 主となる事業    |                                                                                                       |                               |
| 事業①       | 循環型森林経営推進事業(森林総合産業課)                                                                                  |                               |
|           | ■町有林において毎約50haの伐採と植林が60年間サイクルで無限に繰り返すことのできる持続可能な循環型森林経営を推進<br>■FSC森林認証基準に基づいた計画的な森林整備                 |                               |